

ひょうぶ(企業探訪) ②

2021 学生が聞く

ネイルで幅広く社会貢献

爪に樹脂を塗って装飾を長持ちさせる「ジェルネイル」など、ネイル関連商品を専門に扱う商社で、プロ向け市場で売上高トップを維持する。「ネイルを通してファッション以外の分野でも社会貢献したい」という高野芳樹社長を、関西大学の西岡健一教授のゼミ生が訪ねた。

「ネイル市場の現状は。」

「日本のネイルは華やかで、海外のセレブなどには高く評価されています。ただ、日本人女性には少し過剰だと思われるかもしれません。シンプルなものも人気です。シミュレーションが好調なのは、そのためだと思います。国内でネイルサロンを利用する女性は約10%にすぎず、伸びしろはあります」

「コロナ禍の影響は。」

「当社の顧客は大半が個人営業のネイリストで、都市型で多店舗展開する事業所はわずかです。店舗の一時閉鎖も少なく、2020年12月期の売上高は前期比1%減で済みまし

TAT(西宮市) 高野芳樹社長(43)



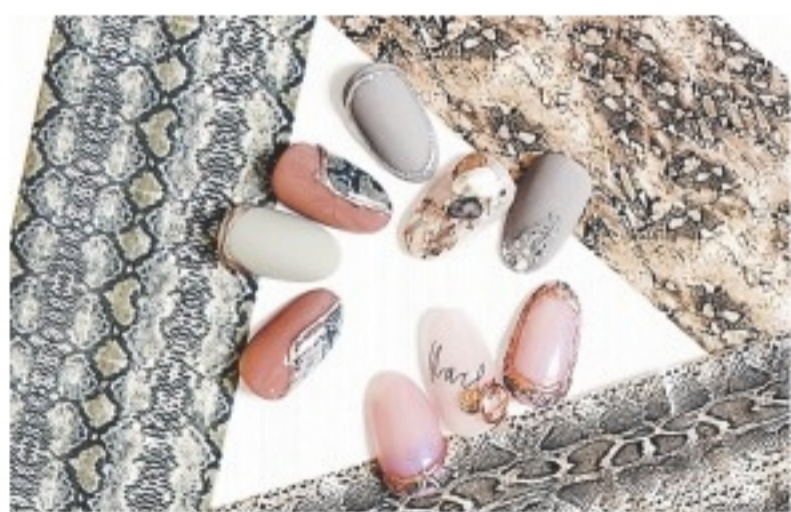
TATの高野芳樹社長(右)を訪問した関西大学の西岡健一先生(左)と高野社長の写真。背景には「LOVE! ENJOY! WOW!」などの看板がある。

もあるでしょう。デジタル化で経費が減ったこと

り、営業利益は過去最高を更新しました」

「幅広い分野で人や社会に貢献したいと考えている人は、あまり向いていないのではないのでしょうか」

(まとめ・塩津あかね)



TATが扱うネイルアート用品(同社提供)

メモ
1998年創業。従業員310人。2020年12月期の売上高は80億9800万円。直営と代理店で海外も含めて40店。22年春の採用は3人の予定。西宮市日野町4の50。☎0798・68・1273



「3年前からは、野球の捕手用に爪に貼るとサインが判別しやすくなる蛍光テープを販売しています。スポーツや医療、介護・福祉の分野で商品化の研究を進めています」

「求める人材は。自分らしく輝ける人、心の優しい人です。バリバリ稼ぎたいと考える人は、あまり向いていないのではないのでしょうか」